

令和2年4月10日

専任教員各位

兼任講師各位

ポータル等を利用した授業の実施にあたっての具体例

5月11日（月）から開始を予定している春学期の授業については、全てポータル等のインターネット環境を利用して行うものいたします。10回すべてポータル等を利用した授業で実施するよう、ご計画・ご準備下さるようお願い申し上げます。授業の運営・実施等において多大なるお手間をお掛けいたしますが、可能な限り学生へ教育を提供して頂けますようご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

ポータル利用に適さないとされる授業（実習・実技・実験・実習に類似の演習科目）であっても、先ずは柔軟に考え、実施を前向きにご検討頂きますよう、お願い申し上げます。「～は出来ない」ではなく「～なら出来る」とお考え頂きたく存じます。

授業運営の方法・注意点等につきましては、具体的には以下のようなことを想定しております。本学の現在のインフラで可能な範囲のもので実施することになります。限定的な方法となりご迷惑をお掛けいたしますが、ご対応の程、お願いいたします。

卒業要件・進級要件に関わりますので、工夫をして開講して頂きたく存じます。やむを得ず開講期を春学期から秋学期に変更することをお考えの場合も、秋学期に対面授業が開講できる状況になっているかどうかは、不透明だということをご留意頂きたく存じます。

1. ポータル等を利用した授業の運営方法

(1) の通り、本学ポータル機能を利用した授業を運営して頂きますようお願いいたします。(2)・(3) のようなポータル以外を利用した授業を実施して頂いてもかまいません。各授業の特性上、可能な範囲で柔軟にご対応くださいますようお願いいたします。

※ (1) ～ (3) のいずれか 1 つの方法を選択して、10 回実施して頂く必要はありません。いくつか組み合わせて自由に実施して頂ければと存じます。

(1) 本学のポータル機能を利用した授業

- ①現状のポータル機能の「**課題提示**」「**課題提出**」の機能を使用して授業を実施頂きたいとお願いいたします。
- ②双方向のやりとりを想定される場合は、ポータルの「**クラスプロファイル**」の中の「**クラスフォーラム**」を使用しますと、履修者全員と担当教員間で掲示板のように自由に書き込みをすることができますので、受講生同士、受講生と教員の間で意見交換をすることができます。
- ③1 ファイルあたりのサイズ上限は 10 MB となります。
- ④ポータルの利用方法の詳細につきましては、別紙『ポータルマニュアル (教員用)』をご確認ください。
- ⑤課題の配信等にあたっては、通常の講義時間割に近い日時に配信するようお願いいたします。
例：火曜 1 限の授業の場合は、火曜 1 限の開始時間を目安に課題の配信を行ってください。
配信終了日は自由にご指定ください。但し、最長を令和 2 年 9 月 30 日とします。
ご準備頂いた配付資料を「**掲示登録**」のページから配信して頂けます (添付ファイル可)。掲示期間の開始日時、終了日時を指定することができます。

(2) 会議ソフトを利用した授業

- ①少人数の演習等においては、ポータル以外の「Office365 teams」、「Zoom」等の会議ソフトを使用させて頂いてもかまいません。その場合は、必ず参加学生全員の同意を得てから実施してください。シラバスにもその旨を御記載ください。
- ②いくつかのソフトはセキュリティ上の問題から教育現場での使用はふさわしくないとの報告もあるので、この点を熟慮してご使用くださいますようお願いいたします。
- ③ネットワーク環境が整っていない学生もいるため、ご配慮くださいますようお願いいたします。
- ④リアルタイム配信にあたっては、講義時間割表の時間内で配信するようお願いいたします。
例：月曜 1 限の授業の場合は、月曜 1 限 (9:00～10:45) の間で配信を行ってください。

(3) オンデマンド形式の授業

- ①放送大学のように授業動画を作成し、配付する場合は、本学ポータル機能の利用はできません。
「Office365 OneDrive」等を使用して頂いてもかまいません。その場合は、参加学生の Wi-Fi 環境などにより、途中で視聴できなくなる場合が考えられますのでご注意ください。
- ②動画の配信等にあたっては、ポータルでの課題配信と同様に、通常の講義時間割に近い日時に配信するようお願いいたします。

2. スクーリングについて

◎学生の入構禁止措置が解除された場合

学生の入構禁止措置が解除された場合は、成績報告をし、10 回終了後のエキストラの授業となりますが、スクーリング実施も可能と考えております。スクーリングにつきましては、改めてご連絡いたします。実習・実技・実験・実習に類似の演習科目等は実習部分を補填して頂くことができると考えております。

3. 教科書販売について

生協にご注文頂きました教科書につきましては、対面での販売ができませんが、学生が生協の新規購入サイトから購入手続きを取り、代金引換の方法で入手が可能となっております。購入サイトは 4 月 20 日（月）開設予定となっております。教科書が学生に届くのは、授業開始日の 5 月 11 日（月）を目標に、現在、生協が準備を進めております。

4. シラバスの修正について

今回の変更にあたり、以下の 3 点を修正して頂きたいと思っております。なお、シラバスの授業スケジュールを 15 回から 10 回に修正して頂く必要はありません。但し、変更が必要とご判断される場合は、修正して頂いて結構です。

	シラバスの入力箇所	入力事項	期日
①	『その他、履修生への注意事項』	授業運営方法の変更内容をご入力ください。なお、PC や Wi-Fi 環境が必須などの条件を付した書き方はしないでください。	4 月 30 日（木）まで
②	『その他、履修生への注意事項』	出席回数のカウント方法をご入力ください。	4 月 30 日（木）まで
③	『その他、履修生への注意事項』	成績評価方法についての変更内容をご入力ください。	4 月 30 日（木）まで

5. 出席管理について

①「高等教育の修学支援新制度」による奨学金給付等の関係で、出席のチェックは必ずポータルのカラースプロファイルの中の「出欠管理」にご入力ください。

②出席回数のカウント方法につきましては、授業の運営方法により異なることが考えられます。ご参考までに例を挙げさせていただきますが、あくまでも先生方のご判断にご一任申し上げます。

例①：ポータルでの資料配信を行い、学生がそのページを閲覧すると「確認済み」となるので、それをもって出席とする。

例②：課題を1回提出することで、1回出席とする。（提出回数と出席回数をどのように取り扱うかは先生方にご一任申し上げます。）

6. 資格課程科目/インターンシップ/学外実習等について

学外実習の可否につきましては、社会情勢等を鑑み国の発する今般の制限が解除された後に本学が判断いたします。決まり次第、改めてお知らせ申し上げます。

7. 図書館利用について

①学生の入構禁止の処置が解除されるまでは、図書館は終日閉館となります。

②本学が業務委託先としている書店と電子書籍契約を結んでいるものは、学生は学外から閲覧することができます。電子書籍一覧は近日中にポータル上で発表いたします。